

SEBASTIAN FAULKS

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Bestselling novelist, columnist and author of “Birdsong”



Topics

- Art & Culture
- Celebrities
- Creativity
- Innovation

Sebastian Faulks CBEは、彼の世代の最高の作家の一人として広く称賛されています。彼はいくつかのベストセラーの小説を書きました。そして、200万部を売って、そしてイギリスの最も愛された小説のうちの1つとして確認されたBirdsongを含めて、そして小説によって彼自身を小説に変えました。

彼は彼自身の創造的なプロセス、そして野心的で独創的な小説を生み出すために彼自身の広範な研究と想像力がいかに活かされるかについて議論することができる感動的なスピーカーです。

セバスチャンは本を書き始める前にジャーナリズムで働いていました。彼は独立系の最初の文学編集者であり、執筆に専念するために1991年に去る前に日曜日に独立系の副編集長となった。彼はガーディアン（1992 - 8年）とイブニングスタンダード（1997 - 9年）のコラムニストをしています。彼は記事やレビューを多数の新聞や雑誌に寄稿し続けています。1999年に上映されたチャンネル4テレビシリーズチャーチルズシークレットアーミーを書いて発表し、イギリスの小説とその登場人物であるFaulks on Fictionを祝う主要な4部構成のBBC 2シリーズを発表しました。

彼はフランスの三部作『The Lion d'Or』の少女『Birdsong』Charlotte Greyで有名で、2001年にCate Blanchett主演の映画になりました。彼は伝記『The Fatal Englishman』の作者です。文学的パロディの小さな本、Pistache『2010』そして、小説Engleby『2008』と12月のA Week『2009』は、ナンバーワンのベストセラーでした。彼はまた『Ian Fleming』のスタイルでJames Bondスリラー『Devil May Care』『2008』を書きました。彼の最新の著書A Possible Lifeは、2012年に出版されました。

1993年に王立文学協会のフェローに選出され、2002年に文学への奉仕のためにCBEに任命されました。イーストロンドン精神医学の理解への彼の貢献のために。2007年にケンブリッジのEmmanuel Collegeで名誉フェローに選出されました。